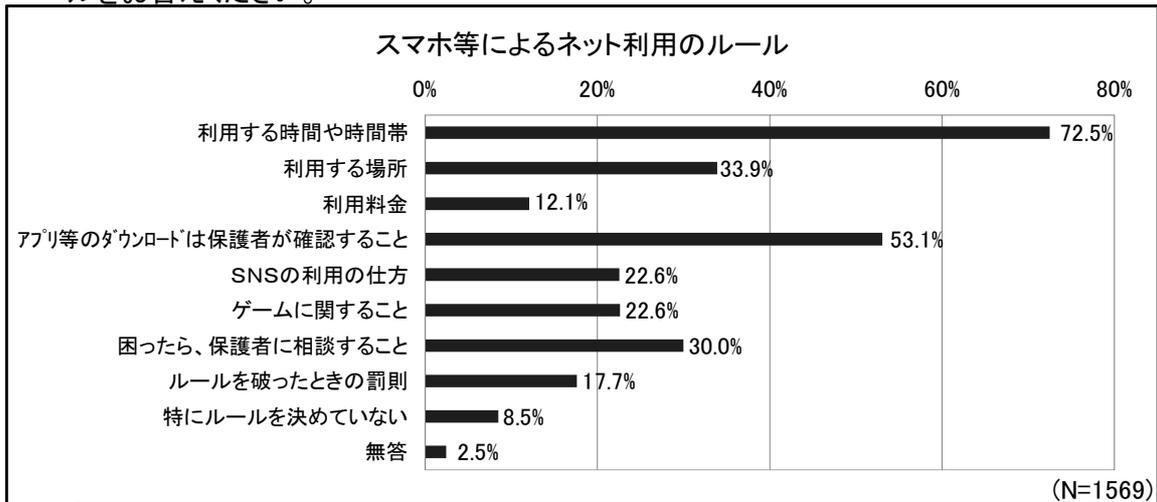
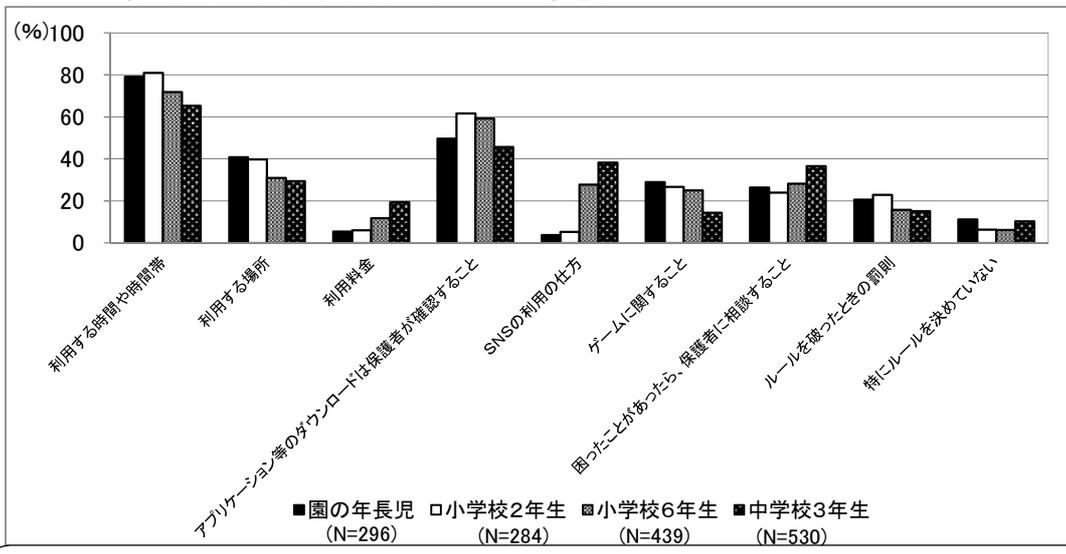


問48～50 スマートフォンや携帯電話によるインターネットの利用について、お子さんと決めているルールをお答えください。



・スマホ使用にあたってのルールづくりの内容は、全体的に「利用時間・時間帯」が最も多く、次いで、「アプリケーション等のダウンロード」に関する内容が多い。

＜スマホ等によるネット利用のルール × 学年＞



・「SNSの利用の仕方」、「利用料金」、「困ったことがあったら相談」については学年が上がるにつれて、増加している。小学生くらいまでは保護者のスマホを使用している場合が多いが、学年が上がるにつれて自身のスマホを持つことが多くなることが要因と考えられる。学年段階に応じて、より現実的なルールを決めていく必要がある。

【結果を踏まえて】

- ・保護者の悩みや不安の要因の一つには子供のスマホ等によるネット使用に関するところがあると推察され、その解消のために、保護者は学習の機会を求めていることがうかがわれる。スマホやネット使用に関する啓蒙資料や研修会だけではなく、インターネットにより保護者の都合のつく時間に情報が得られるようにすることも必要である。
- ・就学前からスマホ等に接している子供たちが多い状況があることから、就学前にスマホ等によるネット使用について保護者が学習できる機会を設定することが大切である。
- ・スマホ等によるネット利用のルールづくりは重要であり、年齢に応じた内容でルールを作る必要があることを啓発していく必要がある。
- ・ルールづくりの適切な時期は、スマホ使用の開始時期と考えられる。就学前に保育園や幼稚園、就学時検診、小学校での入学式などで、具体的にどのようなルールが必要なのか、どのような会話の持ち方をすればよいのか、保護者と子供が共に必要感をもってスマホ使用と向き合うことのできる機会を設定することが大切である。